

R3当初予算を 審査しました

予算委員会では、令和3年度勝山市一般会計予算及び令和2年度勝山市一般会計補正予算（第8号）について審査を行い、いずれも可決しました。

審査においては、安心安全な新しい勝山への前進を続けていくための予算とした大雪対策や新型コロナウイルス対策、また観光の産業化に向けた支援策などについて、市民福祉の向上に向けた理事者の姿勢を質しました。

他にも、市民の関心が高い「中高併設及び中学校再編」についても議論が交わされました。

審査の内容について、主なものを報告します。

教育委員会に「教育監」を配置

予算：349万7,000円

目的：市立中学校の再編や中学校と高等学校の中高連携の推進を担当する

県が市内3中学校を1校に統合するならば、勝高敷地内に中学校併設を了承したとの報告がありました。敷地内にスペースもあり、近隣のグラウンドや体育館も活用できると判断されたことによるものです。

賛成意見：子どもの数も減少している現状、3中学校を1校にするのは仕方がない。また市単独で中学校新築は財政的にも苦しいので、チャンスだ。

反対意見：2019年の答申や県への要望書を出していたということだけで、3中学校を1校にすると決めつけている。学校の保護者はもちろん、市民に対してもっと説明や議論が必要ではないか。

理事者答弁：まだ決定したと断定していない。将来3中学校を統合して1校にこの方向性を示しただけである。今後、市民の方々に説明する機会を持つ予定である。

これまでの経緯

2019年7月、「市の3つの中学校を1つに統合して勝高に併設することが望ましい」と中学校再編検討委員会から答申が出ており、同8月には市より県に対して中学校併設実現の要望書を提出している。

ワクチン接種開始に向けた質疑と意見

新型コロナワクチン接種事業に関する議論が交わされました。ワクチンについてはまだまだ不明瞭なことが多くある状況ですが、接種に向けた準備が着実に進められていることを確認しました。

委員：ワクチン接種の優先順位は。

理事者：医療従事者、高齢者入所施設入所者・従事者、高齢者の順で通知する。しかし、ワクチンの配分量によって、さらに年齢で区切る可能性もある。

委員：アナフィラキシーショック等への対応を想定し、ワクチン接種の時間帯を午前中にするなど工夫することで、接種後の不具合に対応しやすくするべきだ。

理事者：接種の時間帯を市が決めることはできないが、アナフィラキシーショック

は一般的に15分ほどで出ると言われているので、各接種会場で医師や看護師が状態観察をしてショックに対応できる体制をとる。

委員：従来のワクチンとの違いは。

理事者：ワクチンの製造方法が異なる。

委員：接種会場に救急車を配備してはどうか。

理事者：集団接種の日程が確定した時点で、消防と連携し即応体制をとっていききたい。